年間授業計画　新様式例

あえ

高等学校　令和8年度（３学年用）　教科　情報　科目　情報Ⅰ

教　科：　情報　　科　目：　情報Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　（A組：眞嶋　　）　（B組：眞嶋　　）

教科担当者：　（3年選択：眞嶋）

使用教科書：　（　東京書籍　新編　情報Ⅰ　他プリント使用　）

教科　情報　の目標：

【知識及び技能】	情報の基本知識を身につけ活用する力を養う。コンピュータの実習を通し、マクロを利用し、プログラムを理解する。
【思考力、判断力、表現力等】	高度のエクセルの練習問題を通じ、統計・分析を行い、報告書を作成することにより、企業の方針を立てる。プレゼンテーションを通じ自分の考えを人に伝える。
【学びに向かう力、人間性等】	情報技術が人や社会に果たす役割を理解する。

科目　情報Ⅰ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報の基本知識を身につけ活用する力を養う。コンピュータの実習を通し、マクロを利用し、プログラムを理解する。	高度のエクセルの練習問題を通じ、統計・分析を行い、報告書を作成することにより、企業の方針を立てる。プレゼンテーションを通じ自分の考えを人に伝える。	情報技術が人や社会に果たす役割を理解する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	1．エクセルの復習 （ア）高度の関数を理解する　（イ）A4サイズを利用し、体裁のよい書類を作成する。　（ウ）表・グラフを作成し、そこから何が読み取れるか考える。	（ア）Vlookup・Hlookup・Sumif・Averageif・Dsum・Valuenなどを理解する （イ）A4サイズに合わせて、体裁のよう書類を作成する　（ウ）作成したデータをもとに自分なりの分析を行い文章でまとめる	【知識・技能】　高度なエクセルを時間内に作成する。 【思考・判断・表現】 完成した報告書について、分析し、今後の見通しを自分なりに考え、文章を作成する。 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	24
		授業内で期末試験を行う					
2学期	2．コンピュータを活用する。 （ア）コンピュータとは何か。 （イ）コンピュータの仕組みについて。 （ウ）アルコリズムとプログラム （エ）プログラムの基本を理解する。 （オ）モデル化とシュミレーション	（ア）コンピュータや外部装置の仕組みや特徴コンピュータでの情報の内部表現とその計算に関する理解をする。 （イ）アルゴリズムを表現する手段、プログラミングの夜コンピュータや情報通信ネットワークを活用する方法について理解し、必要な技能を身に着ける。	【知識・技能】 エクセルの習得・VBAを使ったプログラミングを理解する。 【思考・判断・表現】　表計算ソフトの活用により作成された表やグラフについての分析を行い、自分の考えをまとめる。　プレゼンテーションを行うことにより、自分の考えや意見を他人に伝える。 【主体的に学習に取り組む態度】　課題の作成・報告書の作成	○	○	○	26
	定期考査	学期末を授業内で行う					
3学期	3．プレゼンテーションを行う	3．プレゼンテーションを行う （ア）テーマを決める　（イ）データに基づき、情報を集める　（ウ）集めた情報に基づき、自分なりにレポートを作成する。　（エ）パワーポイントを利用し、プレゼンテーションを行う	【知識・技能】パワーポイントの習得 パワーポイントについて理解する。 作成方法など気を付ける点を理解する。 【思考・判断・表現】 インターネットを利用し、情報を集め、レポートにまとめる。 著作権の問題を理解する 【主体的に学習に取り組む態度】プレゼンテーションを行うことにより、発表態度・発表の仕方について理解する。	○	○	○	20
	定期考査	学期末を授業内で行う					
							合計 70